研　究　計　画　書　　　　（　　　　／　　　　ページ）

令和７年度（第　　次） 和歌山大学大学院教育学研究科専門職学位課程（教職大学院）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| フリガナ |  | 男 ・ 女 | 受験番号 | ※ |
| 氏　　名 |  | 生 年 月 日 | 　　　　年　　　月　　　日生（　　　）歳 |
| 志望コースの出願条件に✓してください。 | 志望コース | 出願条件 |
| 学校改善マネジメント | □１ | □２ |  |  |
| スペシャリスト | □１ | □２ |  |  |
| 授業実践力向上 | □１ | □２ | □３ | □４ |
| 特別支援教育 | □１ | □２ | □３ |  |
| ワープロソフト等で作成した文章をここに貼り付けてください。枠からはみ出す場合は、ページを分けて貼り付けてください。出願に際しては、貼り付けた原本ではなく、原本をコピーしたものをお送りください。なお、この書式は和歌山大学教育学部ウェブページhttps://www.wakayama-u.ac.jp/edu/からダウンロードし、直接入力したものを提出してもかまいません。※　1ページあたり40字×40行としてください。 |

注　１．※印の欄は記入しないでください。　　２．次頁の「記入上の注意」を参照してください。（印刷不要）

[記入上の注意]

Ⅰ　研究計画書

各コース別の課題について、文章を作成してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| コース | 出願条件 | 課　　　題 |
| 学校改善マネジメントコース | 全ての者 | あなたのこれまでの教育実践・教職経験を通して、学校現場の課題だと考えることはなにかを具体的に取り上げ、大学院入学後にその課題についてどのように取り組むか述べなさい。〔文字数：4,800字（3ページ）程度〕 |
| スペシャリストコース | 全ての者 |
| 特別支援教育コース | 1 |
| 2 |
| 3 | あなたのこれまでの教育実習等の経験から、教師を目指すものとして自分自身の課題をどう捉えているのかを具体的に述べなさい。そして教職大学院入学後にどのようなことを学び、どのように力量を伸ばしたいと考えているか述べなさい。〔文字数：3,200字（2ページ）程度〕 |
| 授業実践力向上コース | 1 |
| 2 |
| 3 | あなたのこれまでの経験から、教職を目指す理由、また、教員になってどのような授業実践等を目指すのかを具体的に述べなさい。そして教職大学院入学後、どのようなことを学びたいと考えているのかを述べなさい。〔文字数：3,200字（2ページ）程度〕 |
| 4 |

Ⅱ　研究計画書の作成方法

1　左上の（第　　次）に、第一次募集の者は一を、第二次募集の者は二を、第三次募集の者は三を記入してください。

2　志望コースの出願条件にはあなたが受験時に選択したいずれかの区分を付してください。

3　文章はワープロソフト等で作成し、A4用紙横書き、1ページあたり40字×40行とします。

4　ワープロソフト等で作成した文章を１ページずつ研究計画書の台紙に貼り付け、コピーしたものを送付してください(貼り付けた原本のまま送付されると、はがれる場合があるため、必ずコピーした方を送付してください。)。必ず、全ページに研究計画書のヘッダーとページ番号がついているようにしてください。

5　右上のページ番号記入欄にページ数を記入してください。

　例）全3ページのうちの2ページ目は、（2／3ページ）と表記する。

6　作成した文章の全てのページに、氏名等の欄とページ番号が印刷されているか、確認してください。